

200種以上・3500本のバラが咲く三河地区最大のバラ園 西尾市バラ園、5月からが一番の見ごろ！



JA西三河憩の農園（西尾市齊藤町大割28）に併設されている**西尾市バラ園**は、三河地区最大規模のバラ園で、200種・約3500本のバラを植えています。

バラが一番の見ごろを迎えるのは5月中旬ごろで、この時期には毎年県内外から来場者が多く訪れています。赤やピンクなど色とりどりのバラが咲き誇り、甘い香り漂うバラ園は、近隣の住民の散歩コースや憩いの場としても人気です。

（写真左）温室 野外展示庭園よりもひと足早く、ゴールデンウィーク頃に満開となります。

（写真右）野外展示庭園 色とりどりのバラが2000本以上。一番のピークは5月中旬頃。

西尾市バラ園・貴人列伝

西尾市バラ園には200種ものバラが植えられており、その中には実在の人物にちなんだ品種名を冠するものもあります。例えばフランスの悲運の王妃「マリーアントワネット」、大英帝国の女王「クイーンエリザベス」、女優からモナコ公妃となったグレース・ケリーにちなむ「プリンセス・ドゥ・モナコ」といった貴婦人の皆様に、「ミスターリンカーン」・「ロナルド・レーガン・ローズ」といった米国大統領の方々。この春に注目なのは、隣同士に配置されている「プリンセス・ミチコ」に「プリンセス・アイコ」の、日本の皇室の方々にちなんだもの。何かと注目の集まるこの春、その名を冠したバラを見てみるのはいかがでしょうか。



「プリンセス・ミチコ」(上)
「プリンセス・アイコ」(左)

【お願い】取材をご希望される場合は、事前に取材希望・取材予定の日時を憩の農園(0563-56-8168)までご連絡ください。また、バラの見頃の時期は天候等により前後する場合がございますのでご了承ください。

JA西三河の産直事業

～鮮度抜群の地元野菜を地域に届ける～

■JA西三河の産直事業の概要

JA西三河は、西尾市内に3店舗の産直専門店を経営するほか、Aコープ4店舗に産直コーナーを設け、西尾市内の農家が生産した新鮮な産直野菜を地元向けに販売しています。産直売場には地元で収穫した採れたての野菜が並ぶため、他の地域から運ばれた野菜よりも新鮮でおいしいと、利用者から人気を集まっています。

また、JAが西尾市とともに主催する新規就農者向け露地野菜栽培講座「にしお農業塾」と連携し、修了生をスムーズに産直での販売へ導き、地域農業の担い手として育成しています。



Aコープの産直コーナー
開店直後には多くの来店者が訪れる

■食の安全・安心への取組

JAの産直売場へ出荷する農家で組織する「JA西三河産直部会」では、近年の農産物に対する安全・安心志向の高まりに対応すべく、産直部会の部会員に年2回の栽培指導会を行っています。栽培指導会では、上手な季節野菜の栽培法などのほか、農薬を使用する場合の注意事項伝達、肥料などの農業用資材の紹介などを行い、高品質で安心・安全な野菜作りをサポートしています。

また、随時農薬検査を行い、適用外の農薬が使われていないか・基準値以上の農薬が検出されないかをチェックしています。



産直部会栽培指導会にて
新型資材を紹介する資材会社の担当者と産直部会員ら

■花と緑の総合ショッピングセンター 憩の農園

「憩の農園」は、産直野菜や果物・切花のほか、植木・苗木・鉢花や花苗・野菜苗、各種園芸用品・農業用資材まで幅広く提供する花と緑のショッピングセンターです。季節に応じた約1000種の商品を取り扱い、年間に約80万人の方が来園しています。また、野菜栽培造園の相談も受け、ガーデニングや寄せ植えの講座も行っています。

併設の「西尾市バラ園」は200種・約3500本のバラを植えている三河地区最大級のバラ園です。5月にはバラ園のピークを迎えます。



野外展示園の植木（上）や
花苗コーナー（下）など

【憩の農園】

〒445-0056 愛知県西尾市大割28
営業時間：9:00～18:00 年中無休（年始除く）
TEL:0563-56-8168 FAX:0563-56-1463
<http://www.ja-ikoi.com/>